

課題番号 : F-20-YA-0021
利用形態 : 技術相談
利用課題名(日本語) : 竹粉末燃焼時に生じるクリンカー生成メカニズムの解明
Program Title (English) : Study on clinker formation during bamboo powder combustion
利用者名(日本語) : 田之上健一郎
Username (English) : K. Tanoue
所属名(日本語) : 山口大学大学院創成科学研究科
Affiliation (English) : Graduate school of sciences and technology for innovation, Yamaguchi University
キーワード/Keyword : 熱処理、分析、環境技術

1. 概要(Summary)

本研究では、大量の酸化カリウムを含み、クリンカーを容易に生成する竹粉の燃焼中の灰の物質移動およびメカニズムを調査するために、600 °Cで酸化した灰を準備し、その酸化物組成を定量的に評価することを目的とした。具体的な灰化の手法について議論し、山本節夫研究室(総合研究棟 6 階)にある電気炉を用いて実施することとなった。さらに、灰化した試料の酸化物組成測定については、やまぐちイノベーション創出推進拠点にある ICP 発光分光分析装置(エスエスアイ・ナノテクノロジー株式会社:SPS3500)を利用することとなった。

2. 実験(Experimental)

<技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。>

3. 結果と考察(Results and Discussion)

<技術相談のため概要のみ記載。以下、空欄。>

4. その他・特記事項(Others)

なし

5. 論文・学会発表(Publication/Presentation)

なし

6. 関連特許(Patent)

なし